

グリーンアドバイザー認定試験問題の一例

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

○×問題

次の各問について、記述が正しいものは○、間違っているものは×を選んで回答しなさい。

番号	問 題
1	学名の二命名法とは、種小名を除く属名と命名者名で植物の種名を表す。
2	「ブライダルペール」は品種名である。
3	多年草、球根植物は「多回結実性植物」である。
4	青色のアジサイをアルカリ性土壌に植えると、土壌中のアルミニウムを吸収して花の青色が濃くなる。
5	サツマイモは地下茎の一部が肥大したもので、根が肥大したものでない。
6	シバザクラ、サツマイモの茎は、茎の分類では「ほふく茎」と呼ばれる。
7	植物が行う光合成に必要なのは、光と水と酸素と温度である。
8	C3植物は光の強さに比例して光合成が活発になるが、それ以上強くしても活発にならない状態に達する。この時の光の強さを「光補償点」と呼ぶ。
9	緑色植物は耐寒性の強弱によりC3植物、C4植物、CAM植物に区別できる。
10	頂芽で作られるオーキシンが側芽の成長を抑制する現象を「頂芽優勢」という。
11	「光周性」とは、1日の明期、暗期の割合や日長に対して植物が反応する性質を言う。
12	シャコバサボテンは長日条件で花芽分化する。
13	発芽に必要な養分を胚乳に貯める種子を胚乳種子と言う。トマトは胚乳種子である。
14	F1品種は形質にばらつきが少なく均一な生産が可能である。この性質を「優性の法則」と呼ぶ。
15	種苗法による種子の「発芽率」とは、播種した種子に対して、正常に芽が出現した種子の粒数割合である。
16	種子を効率良く播くために、大きさを造粒加工した種子を「フィルムコート種子」という。
17	花などの生殖器官の生長を「栄養生長」という。
18	植物の増やし方で、挿し木、取り木、株分けは栄養繁殖法と呼ばれる。
19	夏から秋に花が咲く宿根草の株分けの時期は早春が望ましい。
20	ピートモスは植物性用土である。

番号	問 題
21	市販の用土には pH 値が表示されているものがあるが、それは用土の保肥力の程度を示すものである。
22	一般に無機質肥料は遅効性なので「元肥」に使用すると効果がある。
23	リン酸肥料は開花、結実に重要な働きがあることから「実肥え」と呼ばれる。
24	薬剤でスミチオン乳剤、オルトラン水和剤、ベンレート水和剤はいずれも殺虫剤である。
25	もち病・うどんこ病は糸状菌（カビ）が原因で起こる病気である。
26	「重曹」「食酢」「木酢液」は特定農薬として指定されている。
27	植木鉢の大きさは号数で表す。5号鉢は内径が25cmの鉢である。
28	壁面緑化の目的の一つは、建物を植物で覆うことで夏季に室内の温度を低く保つことである。
29	「中耕」とは、忌地や連作障害を起こしているところの上層部の土壌を、下部の良い土壌と入れ替える作業を言う。
30	「芽かき」とは、主枝及び分枝の各節から発生するわき芽を除去する作業のことである。
31	同一作物や同じ科の作物を同じ場所で毎年栽培すると生育が悪くなる現象を連作障害と言う。
32	アジサイの剪定の適期は花芽分化期を考えると10月である。
33	寄せ植えを行うときは、光や肥料の要求度など同等の植物を選ぶとその後の管理がしやすい。
34	たねダンゴを植え付ける適期は、平暖地で2月上旬～4月上旬と10月上旬～11月中旬である。
35	サルビアは寒さに強いので、なるべく早春に花壇へ植える方が良い。
36	パンジーは寒さに弱い春まき一年草である。
37	ダリアは塊根をもつ秋植え球根植物である。
38	カボチャ、スイカ、ズッキーニはウリ科の野菜である。
39	イチヨウは雌雄異株であり、雄と雌の両方の樹を植えないと結実しない。
40	レモングラスはイネ科の一年草である。

正解

番号	正解
1	×
2	×
3	○
4	×
5	×
6	○
7	×
8	×
9	×
10	○

番号	正解
11	○
12	×
13	○
14	○
15	×
16	×
17	×
18	○
19	○
20	○

番号	正解
21	×
22	×
23	○
24	×
25	○
26	×
27	×
28	○
29	×
30	○

番号	正解
31	○
32	×
33	○
34	×
35	×
36	×
37	×
38	○
39	○
40	×

協会事務局ではこれらの設問・解答に関する質問に、個別にお答えすることはできませんのでご了承ください。

許可無く複製・転載することを固く禁じます。

Copyright © The Japan Home Garden Association All Rights Reserved

20240905

三択問題

次の各問には、設問に対する答がそれぞれ3つ用意されています。

3つのうちで最も適切な答を1つだけ選んで回答しなさい。

番号	問 題
1	植物分類の主な階級を右に行くほど小さなくりになるように並べたもので正しいのは次のうちどれか。 1. 目→科→種→属 2. 種→科→属→目 3. 目→科→属→種
2	「一回結実性植物」は次のうちどれか。 1. デルフィニウム 2. ササ 3. ゼラニウム
3	働きと形態が定まった細胞の集合体を「組織」という。組織は次のうちどれか。 1. 形成層 2. 茎 3. 花
4	花卉同士が分離している花を「離弁花」という。離弁花は次のうちどれか。 1. キク 2. スミレ 3. ジギタリス
5	地下茎の分類で球茎に属する植物は次のうちどれか。 1. グラジオラス 2. チューリップ 3. ユリ
6	植物の器官の性質で「負の光屈性」を持っているのは次のうちどれか。 1. 葉 2. 花 3. 根
7	植物体内の水が水蒸気の状態で植物体外に放出される蒸散が行われる箇所は次のうちどれか。 1. クチクラ層 2. 気孔 3. 維管束
8	茎の伸長を抑制する植物ホルモンは次のうちどれか。 1. ジベレリン 2. オーキシシン 3. アブシジン酸
9	典型的な短日植物の組み合わせは次のうちどれか。 1. シクラメン・カーネーション 2. カランコエ・皇帝ダリア 3. ペチュニア・パンジー
10	「春化处理」について正しい説明は次のうちどれか。 1. 植物体や吸水させた種子を低温処理することで開花しやすくすることである。 2. 植物体や吸水させた種子を高温処理することで開花しやすくすることである。 3. 植物体や吸水させた種子を強光処理することで開花しやすくすることである。
11	高温乾燥の夏と湿潤温暖な冬が特徴の「地中海性気候型」の植物は次のうちどれか。 1. パンジー 2. ポインセチア 3. スイートピー
12	種子の発芽に必要な条件の組み合わせで正しいのは次のうちどれか。 1. 温度・水・光・肥料成分 2. 温度・水・光・酸素 3. 温度・水・光・二酸化炭素
13	「育種」の説明として正しいのは次のうちどれか。 1. 品種の改良を行うこと 2. 種子を大量生産すること 3. 種子から育ててセル苗を生産すること
14	微細種子（10m l当たり10,000粒以上の種子）は次のうちどれか。 1. アサガオ 2. ペチュニア 3. コスモス
15	酸性の土壤に適するものの組み合わせは次のうちどれか。 1. ホウレンソウ・ゼラニウム 2. レタス・インパチエンス 3. サツマイモ・ツツジ
16	鹿沼土は栃木県の鹿沼地方で取れる淡黄色粒状の土である。その特徴は次のうちどれか。 1. 酸性である 2. 透水性・通気性に劣る 3. 腐植質に富む
17	肥料成分のカリの主な効果は次のうちどれか。 1. 開花を促進させる 2. 葉を大きくさせる 3. 根の生長を促す
18	草木灰に含まれる肥料成分は次のうちどれか。 1. チッ素 2. リン酸 3. カリ
19	害虫の組み合わせで、吸汁性害虫の組み合わせは次のうちどれか。 1. ハモグリバエ・コガネムシ 2. ダンゴムシ・コオロギ 3. アブラムシ・ハダニ
20	細菌が原因の病気は次のうちどれか。 1. べと病 2. モザイク病 3. 軟腐病

番号	問 題
21	農薬販売に当っては販売所ごとに「農薬販売届」を出さなければならない。届け出先は次のうちどれか。 1. 都道府県知事 2. 市町村長 3. 管轄する保健所長
22	平暖地基準で日陰で育つ植物の組み合わせは次のうちどれか。 1. ユキノシタ、カタクリ 2. センリョウ、カーネーション 3. アサガオ、シャガ
23	平暖地基準でコウライシバを張るのに最も適した時期は次のうちどれか。 1. 3月～4月 2. 7月～8月 3. 11月～12月
24	連作障害が出にくい野菜の組み合わせは次のうちどれか。 1. スイカ、エンドウ 2. トマト、ナス 3. カボチャ、ニンジン
25	一般的なコンテナ栽培での水やりで適切なものは次のうちどれか。 1. 夏は植物が水分を欲する日中の気温が高い時に与える。 2. 定期的に1日おきに与える。 3. コンテナの底から水が流れ出るくらいたっぷり与える。
26	育苗箱で挿し木や種子から育てた苗を、小さな鉢に植え替える作業は次のうちどれか 1. 鉢替え 2. 鉢上げ 3. 株分け
27	剪定の目的で間違っているものは次のうちどれか。 1. 開花・発根の促進をはかる。 2. 着花・結実の促進をはかる。 3. 株や枝の若返りをはかる。
28	着花習性の説明で正しいものは次のうちどれか。 1. バラは今年伸びた枝に花芽をつけて今年中に開花する。 2. サルスベリは今年伸びた枝に花芽をつけて翌年中に開花する。 3. アジサイは今年伸びた枝に花芽をつけて今年中に開花する
29	サクラの花芽分化期（平暖地基準）は次のうちどれか。 1. 2～4月 2. 6～8月 3. 10～12月
30	「たねダンゴ」用の土に推奨されている組み合わせは次のうちどれか。 1. 赤玉土とケト土 2. 赤玉土と腐葉土 3. 赤玉土と堆肥
31	「たねダンゴ」は1個ずつ間隔を取って植え付けるが、秋まきの場合、1㎡あたりの適切な植え付け数は次のうちどれか。 1. 4～5個 2. 9個 3. 18個
32	次のうち最も寒さに弱い植物はどれか。 1. マーガレット 2. ヤグルマギク 3. コスモス
33	次のうち秋まき一年草はどれか。 1. センニチコウ 2. ヒマワリ 3. ネモフィラ
34	チューリップを地植えで植え付ける場合一般的に推奨される深さは次のうちどれか。 1. 球根の高さの5倍の深さに植える 2. 球根の高さの3倍の深さに植える 3. 球根の先が見えるように植える
35	主に10～11月に定植する秋植え球根の組み合わせで正しいのは次のうちどれか。 1. ダリア、アマリリス 2. カンナ、グラジオラス 3. ヒアシンズ、チューリップ
36	移植を嫌うので、直まきが好適な野菜は次のうちどれか。 1. トマト 2. ナス 3. ニンジン
37	フヨウが属する科名は次のうちどれか。 1. バラ科 2. アオイ科 3. ツバキ科
38	次の多肉植物の中で夏場は特に半日陰で栽培した方がよいものはどれか。 1. リュウゼツラン 2. アロエ 3. ハウオルチア
39	日本では一年草として扱われるハーブは次のうちどれか 1. ラベンダー 2. レモングラス 3. バジル
40	キクが花芽分化する条件で正しいのは次のうちどれか。 1. 長日条件 2. 短日条件 3. 低温条件

正解

番号	正解
1	3
2	2
3	1
4	2
5	1
6	3
7	2
8	3
9	2
10	1

番号	正解
11	3
12	2
13	1
14	2
15	3
16	1
17	3
18	3
19	3
20	3

番号	正解
21	1
22	1
23	1
24	3
25	3
26	2
27	1
28	1
29	2
30	1

番号	正解
31	2
32	3
33	3
34	2
35	3
36	3
37	2
38	3
39	3
40	2

協会事務局ではこれらの設問・解答に関する質問に、個別にお答えすることはできませんのでご了承ください。

許可無く複製・転載することを固く禁じます。

Copyright © The Japan Home Garden Association All Rights Reserved

20240905